



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ライフコーポレーション

コード番号 8194 URL <http://www.lifecorp.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役会長兼CEO （氏名） 清水 信次

問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理統括本部副本部長 兼 経理部長 （氏名） 内田 良一 TEL 03-5807-5542

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	395,298	2.3	5,005	17.3	5,057	20.3	2,689	32.1
25年2月期第3四半期	386,542	—	4,267	—	4,203	—	2,036	—

（注）包括利益 26年2月期第3四半期 3,118百万円（59.4%） 25年2月期第3四半期 1,956百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	51.33	—
25年2月期第3四半期	39.00	—

平成25年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	196,544	54,569	27.8	1,042.47
25年2月期	176,542	52,864	29.9	1,008.64

（参考）自己資本 26年2月期第3四半期 54,569百万円 25年2月期 52,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	12.50	—	12.50	25.00
26年2月期	—	12.50	—		
26年2月期（予想）				12.50	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	532,000	2.3	7,650	3.3	7,350	0.6	3,000	1.1	57.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	53,450,800株	25年2月期	53,450,800株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	1,104,968株	25年2月期	1,039,803株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	52,406,647株	25年2月期3Q	52,229,880株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

完全子会社とした日本フード株式会社の株式みなし取得日を、前第1四半期連結会計期間の末日としております。そのため、前第3四半期連結累計期間については、日本フード株式会社の前第1四半期会計期間の製造及び販売の実績を四半期連結損益計算書に含めておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半は金融政策による円安、株高効果により輸出や個人消費が上向き、後半においては財政支出による公共投資の増加効果や、本年4月からの消費税増税に伴う駆け込み需要としての住宅投資等に支えられ、景気は回復基調で推移いたしました。しかしながら、今後より確かな成長軌道を辿るかどうかについては、新経済対策の内容如何にかかっており、また、海外経済の動向等に不安を抱えていること等から楽観できない状況にあります。

流通業界におきましては、これまで高額商品へ偏りがちであった個人消費において生活必需品への購買動向にも若干の回復が見られており、スーパーマーケット業界においても薄日が差し始めましたが、全体としては、業種を超えた顧客獲得競争が以前にも増して激化する等厳しい状況が継続しております。

こうした厳しい経営環境下、当社グループは『お客様からも社会からも従業員からも「ライフっていいねえ!」と言われる会社の実現』に向けて、平成24年度よりスタートした「第四次中期3ヵ年計画」において策定した「出店」、「商品」、「顧客満足向上」、「次世代対応」及び「コスト適正化」の『5つの戦略』と『働き方の改革』における各種の施策の実行にあたり、各組織の役割を再徹底するとともに、「スピード」と「連携」を標榜し、着実に遂行すべく取り組んでおります。

また、当第3四半期特筆すべきこととして、手狭になった大阪本社を11月に同じ新大阪エリア内（大阪市淀川区西宮原）に移転いたしました。新本社については、働きやすさの追求や組織間のコミュニケーションの活性化を通じ、より一層の業務効率向上に帰するべくレイアウトを構成するとともに、安全安心の強化策の一環として分散していた研修センターや商品検査機能を新本社に統合し再構築することといたしました。

当第3四半期連結累計期間に新規店舗として、3月に相模大野駅前店（神奈川県）、5月に緑橋店（大阪府）、6月に中原井田店（神奈川県）、7月に上池台店（東京都）、9月に御幣島店（大阪府）、上鶴間店（神奈川県）、10月に西蒲田店（東京都）、宮崎台店（神奈川県）、11月に新・大阪本社に併設するセントラルスクエア西宮原店（大阪府）の9店舗を出店いたしました。

セントラルスクエア西宮原店につきましては、新本社保設の利点をいかし、当社のフラッグシップ店として、「日々のお買い物を、便利から、楽しいへ。」をコンセプトにしたこれまでにないお店づくりに取り組んでおります。

既存店舗につきましては、豊津店、新座店、学園前店、喜連瓜破店の4店舗を改装するとともに5店舗を閉鎖する等資産の優良化に努めております。

当社グループの業績につきましては、競合環境は依然厳しさを増しているものの、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、売上拡大・客数増加に向けた販売促進の各種施策により、営業収益は3,952億98百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。利益面につきましては、プライベートブランド商品をはじめ商品の開発努力により総利益率が改善するとともに、経費面において電気料金の値上げや、新規・改装店舗の償却費、一時経費の増加等もありましたが、省電力機器の導入など、諸コスト適正化策により経費増の圧縮に努めた結果、営業利益は50億5百万円（前年同四半期比17.3%増）、経常利益は50億57百万円（前年同四半期比20.3%増）、四半期純利益は26億89百万円（前年同四半期比32.1%増）となりました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が1,523億84百万円（前年同四半期比3.7%増）、一般食品部門1,661億9百万円（前年同四半期比2.0%増）、生活関連用品部門363億81百万円（前年同四半期比2.1%増）、衣料品部門215億59百万円（前年同四半期比2.4%減）、テナント部門77億31百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

なお、当社グループは、小売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,965億44百万円と前連結会計年度末に比べ200億2百万円増加いたしました。

流動資産は、567億55百万円と前連結会計年度末に比べ144億51百万円増加いたしました。これは主として現金及び預金が前連結会計年度末に比べ147億29百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、1,397億89百万円と前連結会計年度末に比べ55億50百万円増加いたしました。これは主として有形固定資産が減価償却後、前連結会計年度末に比べ53億65百万円、投資その他の資産が5億11百万円増加し一方、無形固定資産が前連結会計年度末に比べ3億25百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、1,419億75百万円と前連結会計年度末に比べ182億97百万円増加いたしました。これは主として買掛金が前連結会計年度末に比べ268億18百万円、流動負債その他が113億17百万円増加し一方、短期借入金及び長期借入金の合計が181億21百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、545億69百万円と前連結会計年度末に比べ17億5百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年10月9日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後事業環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,503	22,232
売掛金	2,338	1,072
商品及び製品	19,402	21,520
原材料及び貯蔵品	106	108
その他	12,955	11,830
貸倒引当金	△2	△8
流動資産合計	42,304	56,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	52,797	57,442
土地	24,360	23,846
その他（純額）	12,904	14,138
有形固定資産合計	90,062	95,427
無形固定資産	2,585	2,259
投資その他の資産		
差入保証金	28,333	27,355
その他	13,292	14,782
貸倒引当金	△35	△36
投資その他の資産合計	41,589	42,101
固定資産合計	134,238	139,789
資産合計	176,542	196,544
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,962	55,780
短期借入金	28,750	7,464
1年内返済予定の長期借入金	10,021	10,543
未払法人税等	1,878	1,257
賞与引当金	2,001	223
販売促進引当金	1,808	2,132
その他	13,949	25,266
流動負債合計	87,371	102,667
固定負債		
長期借入金	19,901	22,544
退職給付引当金	4,454	4,499
役員退職慰労引当金	334	346
資産除去債務	2,744	3,111
その他	8,872	8,805
固定負債合計	36,306	39,307
負債合計	123,678	141,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	11,475	11,475
利益剰余金	33,117	34,497
自己株式	△1,811	△1,915
株主資本合計	52,785	54,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308	736
土地再評価差額金	△229	△229
その他の包括利益累計額合計	78	507
純資産合計	52,864	54,569
負債純資産合計	176,542	196,544

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	375,292	384,166
売上原価	274,941	280,041
売上総利益	100,351	104,124
営業収入	11,250	11,131
営業総利益	111,601	115,256
販売費及び一般管理費	107,334	110,251
営業利益	4,267	5,005
営業外収益		
受取利息	176	158
受取配当金	60	123
その他	227	277
営業外収益合計	464	560
営業外費用		
支払利息	488	423
その他	39	84
営業外費用合計	528	507
経常利益	4,203	5,057
特別利益		
固定資産売却益	0	149
負ののれん発生益	178	—
特別利益合計	178	149
特別損失		
減損損失	478	189
店舗閉鎖損失	39	144
固定資産除却損	116	110
その他	15	0
特別損失合計	650	444
税金等調整前四半期純利益	3,730	4,763
法人税、住民税及び事業税	2,461	2,604
法人税等調整額	△768	△531
法人税等合計	1,693	2,073
少数株主損益調整前四半期純利益	2,036	2,689
四半期純利益	2,036	2,689

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,036	2,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	428
その他の包括利益合計	△80	428
四半期包括利益	1,956	3,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,956	3,118

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、食料品を中心に生活関連用品及び衣料品等の販売を主体としたスーパーマーケットを運営する小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。